

～塗り絵の風景を訪ねて～ 元町周辺マップ

2017年に開港150年を迎えた神戸港。

ポートタワーを中心に、港町・神戸を象徴する風景が広がります。

塗り絵に描かれた1980年代から現在まで、変わり続ける神戸港を歩いてみませんか。



1 南京町

1868年の神戸開港に伴ってできた中華街。横浜、長崎とともに日本三大中華街の一つとして親しまれています。戦争で被害を受けましたが、1981年以降、徐々に賑わいを取り戻しました。東西約270m、南北約110mのエリアに、100を超える中華料理店や雑貨店、食材店が集まっています。

- 元町駅下車 徒歩約5分
- 078-332-2896(南京町商店街振興組合)



2 神戸乙仲通

神戸港での交易を支えた乙種海運仲立業者が軒を連ねていたことから、神戸乙仲通と呼ばれています。栄町通と海岸通の間をつなぐ東西約800mの通りにおしゃれな雑貨店やカフェ、アトリエなど約270件の店舗が軒を連ね、若者でにぎわっています。

- 元町駅下車 徒歩約6分



3 旧居留地

開港とともに造成され、「東洋一美しい」と称えられた外国人居留地。英国土木技師J・W・ハートによって整然と区割られた敷地は現在までほとんど変わっておらず、「旧神戸居留地十五番館」「旧居留地38番館」などのレトロ建築が異国情緒あふれる街並みを形成しています。

- 元町駅下車 徒歩約5分

ぬりえ旅 阪神

ぬりえが誘う、旅ゴコロ。

すぐ塗れる！
見本付



絵：もふもふ堂

4 メリケンパーク

1987年に神戸開港120年を記念して整備された公園。園内には「映画発祥の地記念碑」や「神戸港移民船乗船記念碑」など、開港にちなんだモニュメントが多数。同150年となる2017年には、「BE KOBE」モニュメントや桜並木が新設されました。

- 元町駅下車 徒歩約15分

おそろいの、思い出を。date.KOBE

<http://datekobe.net/> 検索

阪神電車はdate.KOBEプロジェクトに参画しています。

元町駅
(ポートタワー)





塗り絵スポット紹介



1980年代は神戸港の景色が大きく変わった時代。1981年にはポートアイランドが完成し、神戸ポートアイランド博覧会で賑わいました。この頃の神戸ポートタワー周辺は、海と山に囲まれたのどかな倉庫街という印象ですが、1987年にはメリケンパークが整備され、タワーの足元に神戸海洋博物館がオープン。瞬く間に人気の観光スポットへと変化しました。

※右の絵は、1983年の風景を描いたものであり、現在では同じ風景を望むことができません。裏面の周辺マップ内に記載した「ビューポイント」は、上の写真の撮影地点です。

塗り絵見本



絵：もふもふ堂「神戸港 1983」

●作家プロフィール

もふもふ堂

神戸在住の2人組イラストレーター。昭和の懐かしい風景を中心にイラストの制作を行っています。「毛布に包まって眠るしあわせのように、見る人の心にやさしさを届けたい」——もふもふ堂の作品は、そんな想いから生まれます。

【作家公式サイト】

<http://mofumofudo.com/>

●「ぬりえ旅 阪神」WEBアンケート 締切:2018年2月28日(水)
塗り絵の感想や、塗り絵にしてほしい現在の阪神沿線の風景について、ご意見をお聞かせください。抽選で100名様に「阪急 阪神 能勢北急レールウェイカード」1,000円分をプレゼントします。

●「大人の塗り絵講座」を開催します 参加無料・要事前申込
2018年2月17日(土)、「ぬりえ旅 阪神」を教材に大人の塗り絵講師による塗り絵体験講座を開催します。

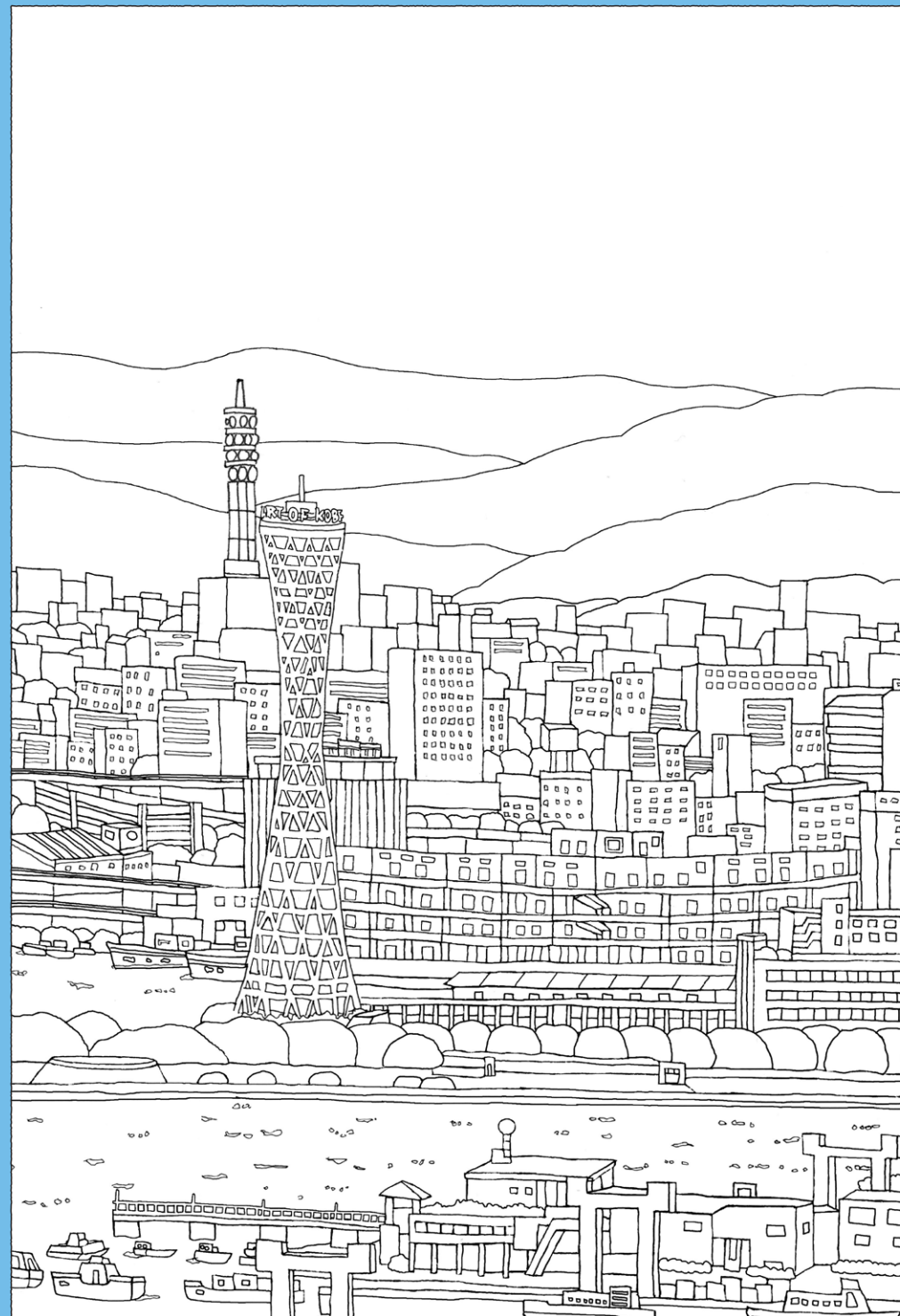


詳しくはホームページをご確認ください。

ぬりえ旅 阪神

検索

<http://www.hanshin.co.jp/nurietabi/>



絵：もふもふ堂